

要請番号 (NJ30917A15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G124 野球		日系	交替 2代目	2年	・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

アチバイア日伯文化体育協会

2) 配属機関名 (日本語)

アチバイア日伯文化体育協会
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州アチバイア市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

アチバイア日伯文化体育協会は、地域日系人の会員の親睦、福祉、文化支援を主な活動目的として設立され、野球、ソフトボール、パークゴルフなどのスポーツ活動や日本語教育、和太鼓、書道などの文化活動の奨励、日本文化の紹介・普及を行っている。なお、これまでにNJVを7名、NSVを1名派遣した実績がある。事業予算は年間約22万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、これまで日系人と共に築き上げられてきたが、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足等の問題を抱えている。その中でもアチバイア野球部は長年の伝統、経験、実績があり、アメリカのメジャーリーグにも複数の選手を輩出するほどのレベルの高さを誇っている。2015年には青年部門で優勝するなど、ブラジル全土に強豪チームとして知られているが、そのレベルの維持・向上に苦心している。現在活動中のNJVは内野手出身であり、内野手の技術は強化されつつあるが、その他のポジションの補強も求められ、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現地の指導者の下で、以下の活動を行う。

- 主に8～15歳の選手を対象にした走攻守全般、投手力、捕手力の向上を目指した指導
- 礼儀、チームプレーやフェアプレーを重んずる日本的な野球の紹介
- 同世代の青年コーチとの技術交換
- その他、野球以外での協会行事への参加

※練習時間は、平日夕方と土曜、日曜日を予定。練習時間はカテゴリーによって変わる。学校休暇中も時間変更なし。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バッティングマシン、バット、ボール、グラブ

練習スペースは4か所あり、平日は室内練習場で、土日はグラウンド(照明設備なし)で練習

4) 配属先同僚及び活動対象者

スタッフ:監督、コーチ 7名(大半が日系)

選手総数150名、対象選手:8-18歳の青少年(6割が非日系)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語(日本語)

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：指導者への支援が必要

[参考情報]：

- ・大学での硬式野球経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（西岸海洋性気候） 気温：（5～35℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 通話可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

短期NJVが巡回指導する場合は、必要に応じて活動支援を行う